

～ アトラクション出演者プロフィール ～

半崎美子 / シンガーソングライター

北海道の大学在学中に音楽に目覚め、中退し上京。パン屋に住み込みで働きながら曲を書き続ける。個人で全国のショッピングモールを回り歌い続け、出会った人々の人生に触れ、涙に触れて、歌が生まれた。「ショッピングモールの歌姫」として数々のメディアで話題となり、17年の下積みを経て2017年4月にメジャーデビュー。NHK みんなのうた「お弁当はこのうた～あなたへのお手紙」や「サクラ～卒業できなかった君へ～」などを収録した「うた弁」はロングヒット。



同年「第50回日本有線大賞新人賞」を受賞し、2018年3月TBS「情熱大陸」への出演で反響を呼び、

天童よしみへの楽曲提供で話題となった曲「大阪恋時雨」は、2019年、第70回NHK紅白歌合戦でも歌われた。「明日への序奏」が教育芸術社より発売の中学生の音楽教材に、2021年には「地球へ」が合唱教材として、小学校の教材集に掲載される。

2022年、4月6日森山直太朗の書き下ろしによる5周年記念シングル「蜉蝣のうた」をリリース。

自分の歌が自分自身よりも長生きすることを願い、歌が教科書に載ることが一つの夢である。

2017年4月、知夫里島（知夫村）観光大使に就任。令和4年8月11日（祝・木）に初の出雲公演を開催する。

隠岐民謡

◆隠岐民謡協会…

隠岐は民謡の宝庫。江戸時代、北前船の出入りが盛んなころに佐渡や輪島の船乗りなどによってもたらされた唄が長い年月唄い継がれて、今日の隠岐民謡となる。隠岐民謡協会は、その民謡をしっかりと守り、後世に伝えるために色々なイベントへの積極的な参加、県外各地での民謡講習会の開催等、その振興、普及に努めている。隠岐で活動する10団体と島外の3支部で組織し、今年で結成46年目を迎える。

◆日芸舞踊団「若竹」…

日芸舞踊団「若竹」は、1970年4月、日本の郷土芸能を舞台芸術として幅広く内外に宣揚し「平和と文化」推進の一助となることを目的として結成され、これまで2500回を超える公演を行いNHK・民放各社のテレビにも数多く出演し、郷土芸能を紹介している。

1986年には「牛深ハイヤ節」で第3回日本民謡民舞大賞のグランプリ「内閣総理大臣賞」を受賞。

海外公演も、ベルギーを初めフランス21都市、台湾、香港等で公演して大きな評価を得ている。



(民謡協会メッセージ)

今回は、協会員15名の参加で、「しげさ節」「どっさり節」「キンニャモニャ」等隠岐民謡を多数披露し、そして日本芸能協会・日芸舞踊団「若竹」と共演して、県人会を盛り上げる計画をしております。ご期待ください。

■ ホテルニューオータニ大阪 周辺地図・アクセス ■



○梅田から大阪環状線「大阪城公園」駅へ約9分。
大阪城公園駅から徒歩約3分。

○難波から地下鉄御堂筋線「心齋橋」駅へ、地下鉄長堀鶴見緑地線に乗り換えて「大阪ビジネスパーク」駅へ約15分。大阪ビジネスパーク駅から徒歩約3分。

○尼崎からJR東西線で「京橋」駅へ約17分。
京橋駅から大阪城・京橋プロムナードを利用して徒歩約8分。